

テーマ**クルミの行方****研究の動機**

4 年生の時、クルミの実験をした。
動物はクルミをどこへ持っていくか。

↓

クルミを森にばらまいた。

↓

動物は持っていった。

↓ だけど

持っていったクルミを見つけることができなかった。
どこかにいってしまった！失敗

↓

1 つ目・動物が、運んでいったクルミは、どこにあるのかな？
2 つ目・木の上に持っていく動物と岩の下に持っていく動物は、
違うのかな？
そこで、今年は！

↓

糸をつけてその先を追いかけてみよう。

調べた方法

- 場所→野鳥公園のクルミのある林に 200 個のクルミをしかける
- 調べた日付→2017 年 10 月 30 日～2017 年 12 月 13 日

1. 180 個を地面に置いた数が減るのを調べる。

- ①クルミに番号をつける。
- ②クルミをまく。

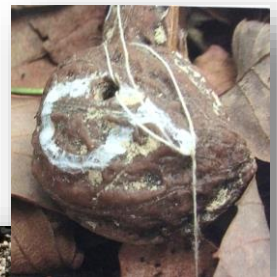
2. 20 個に糸をつけてどこまで、どこに運ぶのかを調べる。

- ①クルミに番号をつける。
- ②穴を開け、糸を通す。
- ③地面に固定する。

3. クルミを利用する動物を調べる。

- ①センサーカメラを設置する。

今回は 2 の調査研究について発表します。



調べているときの様子



石の下



木の上



↑ がけの近く

↓ コケの生えた石の上



調べた結果・わかったこと

結果

1の調査結果

- ・クルミは、減っていた。
- ・石の上に、食こんが、残っていた。

2の調査結果

- ・糸のクルミを20個まいたうち、10個クルミが動物に持っていかれた。
- ・地面の上で終わる糸が多い。
- ・①. ④. ⑥. ⑦. ⑧. ⑩の全て糸の先に、クルミがついていなかった。

3の調査結果

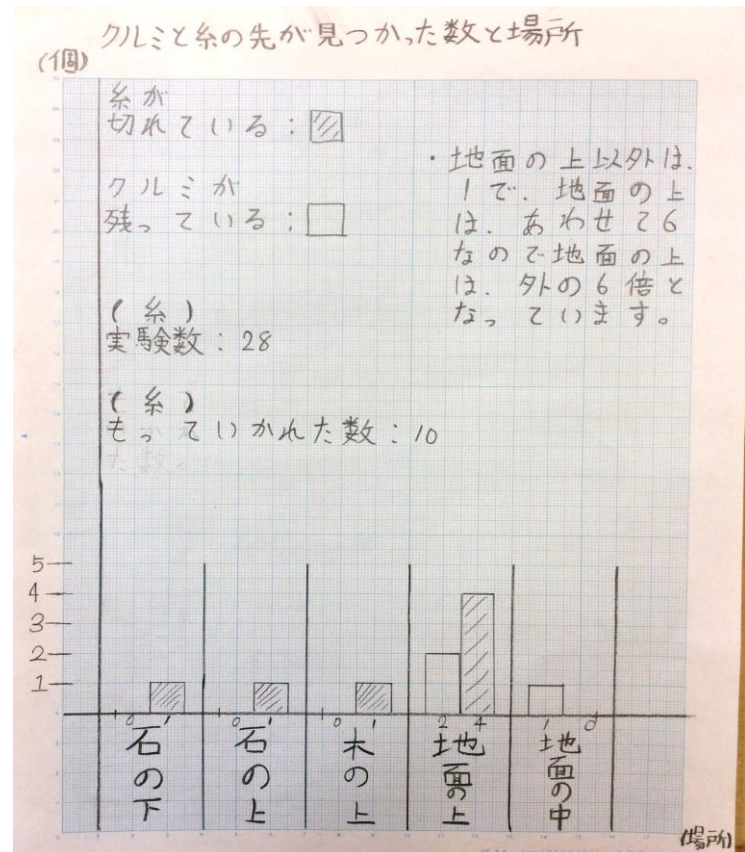
- ・センサーカメラにリスが映った。

糸をつけた20個をついせきした結果

見つかった糸の長さ

地図番号	長さ	クルミの 数字	食べ方	クルミが あった場所	糸が 切れた場所	食べた 動物
①	1241 _{cm}	ついてない			①	
②	322 _{cm}	9番	半分	②		リス
③	1944 _{cm}	13番	半分	③		リス
④	477 _{cm}	ついてない			④	
⑤	477 _{cm}	6番	半分	⑤		リス
⑥	625 _{cm}	ついてない			⑥	
⑦	73 _{cm}	ついてない			⑦	
⑧	10 _{cm}	ついてない			⑧	
⑨	202 _{cm}	105番	そのまま うめである	⑨		わからない
⑩	1640 _{cm}	ついてない			⑩	

どこに運ばれたか



わかったこと

- ・動物は、持っていったクルミを、石の上や、石の下、木の上、地面の上、地面の中に運んでいくことが、わかった。動物は、そこで食べているということが、わかった。
- ・クルミが一番遠くに持っていかれた長さは、1944 cmで、糸の限界が、2000 cmだから、かなり遠くに持っていかれた。
- ・クルミが一番近くに運ばれた長さは、10 cmだった。

考察

- ・動物がクルミを見つけて食べた。その後もお腹が空いていたら、近くに食べ物があつたほうが、都合が良いから遠くに行かずに食べたと考えられた。
- ・何かの理由があつて5種類の場所に2種類の動物が運んだと考えられる。何かの理由とは...
他の動物に食べられるから。
- ・1の調査結果と3の調査結果を合わせると、一番多くクルミを運んだのは、リスだと考えられる。

反省

- ・ 3 回目の実験の中で、クルミの残っている数を数えることを計画していたが、時間がなくなってしまい数えられなかった。なので、余裕を持って調査するようにしたい。

感想

去年は、クルミを、持って行ってくれたけど、見つけることができませんでした。今年は、糸のついたクルミが色々なところに持って行かれることや、それらの場所までわかり、とても良かったです。最後の BEANS だったけど、楽しく実験を行えたと思います。

参考文献

- ・ 昨年度の BEANS レポート 「クルミはどこへ行くんだろう」

野鳥公園のスタッフさんから聞いたこと

- ・ クルミを割るのが苦手なリスは、ネズミみたいに食べることがある。
- ・ ネズミは、他の動物に食べられないよう、岩の下で、身を隠してクルミを食べている。